

メガリスク型災害研究ステーション キックオフ講演会のご案内

本年8月1日に設立した「メガリスク型災害研究ステーション」は、本学の理工学系と人文・社会科学系の多様な専門分野の研究者の研究蓄積を基盤として、学外の災害関連分野の研究者の参加により、低頻度メガリスク型災害への対応を行うことを第一の目的としています。またこの成果を基に、日本全体の再生を目指して「災害学」という新しい学問分野を確立し、「知のプラットフォーム」を構築することを第二の目的としています。

本講演会では、本研究ステーションの活動を開始するにあたって、日本学術会議会長の大西隆氏をお招きし、多様な専門分野の研究者の協働による災害研究の必要性、災害研究における本学への期待についてご講演いただきます。また本研究ステーションのメンバー、本学の教員や学生だけではなく、関連学協会に広く周知し、学外からの参加者も含めて、災害研究の展望について議論を行いたいと思います。

本テーマにご関心をお持ちの方々の多数のご参加をお待ちしております。学外からのご参加も歓迎いたします。

日時

12月18日（水）

15：00～17：00

場所

電気通信大学

西10号館2階 大会議室

講演会

- | | |
|-------------|---|
| 15：00～15：10 | 挨拶
梶谷誠（電気通信大学学長） |
| 15：10～15：30 | 趣旨説明
山本佳世子（メガリスク型災害研究ステーション長） |
| 15：30～17：00 | 講演
大西隆（日本学術会議会長、東京大学名誉教授、
慶應義塾大学特別招聘教授）
演題：多様な専門分野の研究者の協働による災害研究 |

お問い合わせ・申し込み先

電気通信大学 大学院情報システム学研究科 山本佳世子
E-mail: k-yamamoto@is.uec.ac.jp

